



しらかわ 介護福祉 専門学校

介護福祉士・専門士

Shirakawa Care Welfare
Technical School



CONTENTS

- 02 介護のプロになる。
- 03 教育理念、教育目標、概要
- 04 しらかわ介護福祉専門学校の充実度。
カリキュラム、年間スケジュール、1週間の授業例
- 06 メリットある学費貸付制度。
- 07 専任教員の紹介、学生生活Q&A

表紙の校柄「梅」は、白河市の花「ウメ」と
白河城主であった松平定信公の梅鉢の紋所にもなみ、
デザインしたものです。



マイタウン白河正面玄関(3Fが本校)



教室



学生ロビー

介護のプロになる。

「最も人に寄り添うのが介護」

すべての人が住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしく暮らせるよう「21世紀型のコミュニティの再生」を図ることを国は目指しています。その要となるのが介護福祉士です。

地域社会に貢献できる力を持った“人財”の育成を掲げ、地域の力を結集して設立されたのが「しらかわ介護福祉専門学校」です。

キャンパスは、白河市民交流センター「マイタウン白河」の3階。白を基調とした爽やかな学びの環境に、夢と希望と志がつまっています。



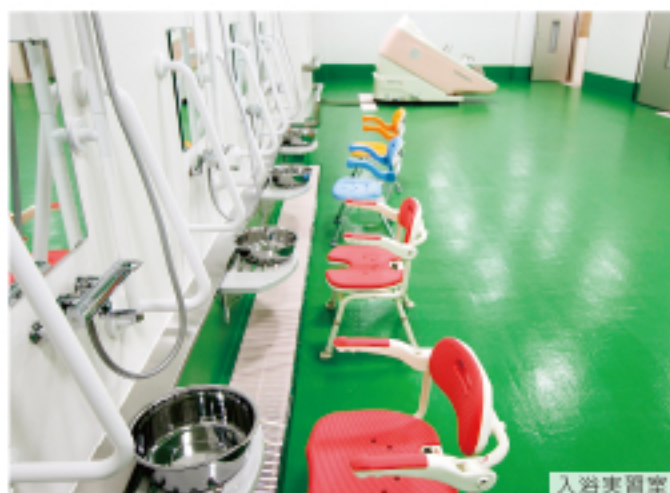
演習室



3階 エレベーターホール



医療的ケア機器



入浴実習室



図書室兼パソコンルーム



学生相談室



教職員室



介護実習室



調理家政実習室

教育理念

生命を尊重する豊かな人間性を培い、福祉に関する専門的な知識・技術をもって、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

教育目標

1. 介護の対象となる人をよく理解し、必要な介護を実践できる人。
 - 1) 介護の対象となる人の生命を尊重し、全人的にその存在を理解する。
 - 2) 介護の実践に必要な専門的知識と技術、および倫理観、態度を身につける。
2. 介護福祉士の社会的役割を認識し、責任ある行動がとれる人。
 - 1) 保健・医療・福祉チームの中で、介護福祉士の機能と役割を理解する。
 - 2) 社会の一員としての自覚を持ち、介護の専門職としての責任ある行動をとる。
 - 3) 社会の情勢に関心を持ち、介護福祉に関する課題を的確に捉えることができる。
3. 人間性豊かで、自己研鑽に努める人。
 - 1) 教養・価値観を育み、人間性豊かに自己の成長を図る。
 - 2) 介護を主体的に実践するなかで、常に積極的に学ぶ心を養う。

概要

〈目的〉

この専門学校は、学校教育法(昭和22年法律第26号)と社会福祉士及び介護福祉士法(昭和62年法律第30号)の定めるところにより、幅広い教養と専門的知識・技能と態度を養うとともに、豊かな人格を育て、社会福祉事業に献身することのできる人材を養成することを目的とする。

〈学種〉

専門学校

〈名称〉

しらかわ介護福祉専門学校

〈設置者〉

社会福祉法人 真徳会
福島県白河市関辺引目橋34番6

〈課程〉

教育・社会福祉専門課程

〈学科〉

介護福祉学科

〈定員〉

合計60名(入学定員1学年30名)

〈設立〉

2017年1月27日



しらかわ介護福祉専門学校の充実度。

学生一人ひとりの個性を尊重し、高い人間力と地域の人たちの安心をサポートする実践を意識した教育です。

- 人間の理解
- 人間関係論
- 社会の理解
- 心理学
- レクリエーション概論
- 情報処理

人間と社会



資格等

- 取得できる資格等
- 介護福祉士国家試験受験資格
 - 専門士
 - レクリエーション・インストラクター

介護



介護福祉士

- 介護の基本
- コミュニケーション
- 生活支援技術
- 介護過程
- 介護総合演習
- 介護実習
- レクリエーション実技



- 発達と老化の理解
- 認知症の理解
- 認知症援助方法論
- 障害の理解
- こころとからだのしくみ
- リハビリテーション

こころとからだのしくみ

医療的ケア





人間力UPの
多彩な講座

教養講座

視察研修
校外活動



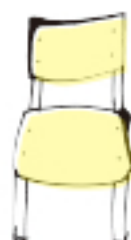
夢への
サポート

国家試験対策

就職支援講座

■年間スケジュール

- 4月 → 入学式、始業式、新入生オリエンテーション、新入生歓迎会
- 5月 → 通常授業
- 6月 → 通常授業、実習Ⅰ
- 7月 → 通常授業
- 8月 → 夏休み、夏祭りボランティア
- 9月 → 夏休み、実習Ⅰ・Ⅱ
- 10月 → 実習Ⅰ・Ⅱ
- 11月 → 通常授業、文化祭
- 12月 → 冬休み
- 1月 → 介護福祉士国家試験
- 2月 → 卒業研究発表会、研修旅行
- 3月 → 卒業式



■1週間の授業例

	月	火	水	木	金
9:00～10:30	人間の理解	介護の基本	介護過程	こころとからだのしくみ	情報処理の基礎
10:40～12:10	発達と老化の理解	認知症の理解	介護の基本	障害の理解	コミュニケーション
13:10～14:40	介護過程	生活支援技術	生活支援技術	生活支援技術	介護総合演習
14:50～16:20	留学生支援		HR	介護の基本	生活支援技術



実践重視の〳〳生活を支える〳〳カリキュラムで、
地域から求められる〳〳人財〳〳を育てる。

<第1期生>

矢内賢一郎：福祉ホームひもろぎの園 勤務

介護福祉士と言っても、支援するのは高齢者の方ばかりでなく身体障害者や精神障害者、障害を抱えた児童などを支えていく道もあります。私は、しらかわ介護福祉専門学校の2年間で先生方の個性を大事にした指導のお蔭で「自分がこの分野に進みたい」と思える道を選択することができ、今の職場に就職できました。また、先生方には卒業後も相談に乗っていただいたことで、次の目標を見つけることができ、精神保健福祉士の資格も取得することができました。

皆さんも、支援を必要とされる方が幸せになれる介護福祉士を、しらかわ介護福祉専門学校で目指しましょう!



<第3期生>

近藤 菜：介護老人保健施設久慈の郷 勤務

介護福祉士は生活を豊かにし、人々を笑顔にする仕事だと私は思います。

仕事ではコミュニケーション技術や介護支援技術で学んだことを活かして臨機応変に対応し、利用者様の生活に寄り添った支援を行います。

しらかわ介護福祉専門学校では先生方の手厚いサポートを受け、介護福祉士にとって必要な知識や技術を深く学ぶことができ、現在の仕事に活かしています。

ぜひ、しらかわ介護福祉専門学校に行って介護福祉士を目指しませんか。



<第4期生>

グエン タイ テウイ：ファミリー・ホスピス代田橋ハウス 勤務

私は日本語学校で2年間学び入学しましたが、当時は日本語レベルが低く、授業は漢字ばかりでほとんど理解できずに大変苦労しましたが、友達や先生の励ましもあり無事に卒業出来ました。介護福祉士の国家試験に1回では合格できませんでしたが、次の年に一生懸命勉強し合格した事を先生方もとても喜んでくれたので、頑張った良かったと思いました。留学生が日本で働くためには、日本語がとても重要です。学校の知識だけでなく、毎日いろいろな人とコミュニケーションをたくさん取ってください。自分の将来のために「ガンバッテ」ください!



<第5期生>

齋藤 優真：特別養護老人ホームいわせ長寿苑 勤務

私が介護福祉士を目指したのは、幼い頃から時間を共にした祖父が認知症になり、家族で介護をする中でもっと祖父の為に知識や技術を身につけたいと思ったことがきっかけです。しらかわ介護福祉専門学校では授業や実習など大変な事は沢山ありましたが、先生方や共に学ぶ同級生がいたこと、そして奨学金手続き等の丁寧なサポートにより介護の学習に集中できたことで、無事卒業できました。感謝しています。

実際に特別養護老人ホームに勤務して、利用者様とご家族にはそれぞれに違う思いがある事を実感するなど、介護の現場で初めて体験することも多いですが、利用者様等の思いに寄り添った支援ができる施設に勤務できて良かったと思っています。これからも専門学校で学んだ基礎や「介護福祉士像」を大切に進んでいきたいと考えております。介護職を目指す学生の皆さんが、しらかわ介護福祉専門学校で学ばれることを期待しています。





社会福祉法人真徳会 理事長
渡部 真樹
医療法人社団慈泉会理事長

地域に根差した医療福祉の実現のため、白河市をはじめ、近隣市町村にご協力をいただきながら、学校運営を行っております。若者を問わず、多くの方々がここで学び集まっていくことを心から願っています。



名誉顧問
湯川 れい子
日本の音楽評論家・作家・翻訳家
USEN放送番組協議会委員長
ピースポット水先案内人

未来を担う若者を育て、子どもからお年寄りまで末永く共存できる、温かい明日のために、皆様と共に「しらかわ介護福祉専門学校」を育てていきたいと願っています。

「生きる」を支援、喜びを共有して



校長
鈴木 克子
福島県立総合衛生学院保健学科卒業
保健師／看護師／介護支援専門員

高齢者の割合が今後更に増えていく中で、地域における介護人材は社会から一層求められております。介護福祉士は介護を必要としている方々が「その人らしい自立した生活」が送れるよう毎日の生活を支える仕事です。それぞれの人生や、命に接するだけにとっても大切にやりがいがあります。人を支える喜びや命の大切さ、そして介護職としての専門的知識や技術を習得し地域社会に貢献できる力を持った人材を育成します。介護福祉士を目指す仲間と喜びや楽しみを分かち合いながら、目標に向かって共に学び、共に歩み、夢を実現させましょう。

他、経験豊富な教員が、皆様の学びをサポートします。

学生生活 Q&A

Q1: 参考書や試験問題集などの購入はどのようにしていますか？

A: 教材費補助として白河市から入学時11万円が支給されます。それを購入費用にあててください。

Q2: 自家用車で通学したいのですが、駐車場はありますか？

A: 本校独自の駐車場はありませんが、白河市役所わき駐車場を無料で利用させていただいています。本校周辺の駐車場料金が月当たり4～5千円程度ですので、経済的に大変助かる環境となっています。

Q3: 年間の休みは、どうなっていますか？

A: 土日祭日は、学校行事がない限りお休みです。夏休みは8月10日～9月15日です。冬休みは12月25日～1月15日、春休みは3月10日～3月31日までです。

Q4: アルバイトはしていいのですか？

A: 授業と実習に影響がなければ、アルバイトは可能です。ただし実習期間中のアルバイトは難しいかもしれません。

Q5: 卒業後の就職はどうですか？

A: 県内外より多くの求人がきています。高齢者介護の分野だけでなく、障害の分野での活躍も期待されており、就職率は100%となっています。



『募集要項』の詳細は、別綴りをぜひ参照ください。



しらかわ介護福祉専門学校

〒961-0905

福島県白河市本町2番地 マイタウン白河3F

Tel ▶ 0248-21-1294

Fax ▶ 0248-21-1295

E-mail ▶ s-kaigo@shintokukai.org

<http://shirakawa-kaigo.jp>

■ JR白河駅から徒歩5分

■ 「マイタウン白河」3Fが受付



学校教育法の認可：福島県指令文第1995号平成28年9月27日

社会福祉士及び介護福祉士法の制定：福島県指令生福第5888号平成29年1月27日

「ひもろぎ(神籬)」という言葉には、木漏れ日や木のぬくもりのようなやさしさを感じて頂きたいという思いが込められています。